

# SlidevのMarkdown記法

## サンプル

公式サンプルにないtipsもあるよ

# 1章

各章の冒頭スライドはこのように表示されるのですね。

# 1章

center表示もできます。

# 1章

seriphテーマで使えるcoverレイアウトです。このように背景画像も指定できます。

# 1.1. 見出しのレベルや書体の見栄えを見てみよう

H1です

H2です

H3です

H4です

H5です

これは本文です。H4から先は書体が変わりませんね。どうやら有効なのはH3まででしょうか。でも、H3はかなり小さい文字になるのと灰色なのでほとんど使う機会はない印象。

使用するテーマを変えたり、テーマをカスタマイズすることで変更できそうです。よいテーマを見つけた/作った方はぜひ教えて下さい。

これは本文です(太字)

~~これも本文です(取り消し)~~

じゃあ私も本文です(イタリック)

## 1.2. リスト

リストの表示を見てみましょう。

なにげにGridレイアウト使って左右にコンテンツを配置していますのでその記法もご確認ください。

箇条書きリストだよ

- AAAA
  - aaaa
  - aaaa
- BBBB
  - bbbb
  - bbbb

番号付きリストだよ

1. AAAA
  1. aaaa

## 1.3. テーブル

テーブルがどのように表示されるか見てみましょう。

突然のPython講義。

Pythonには、シーケンス型に属する型として以下があります。

型	概要
<u>リスト</u>	データの並びを表現できます。
<u>タプル</u>	リストと同じように使えますが、生成後は中身を変更できないことが保証されています。
<u>range</u>	数の並びを表します。ループと組み合わせて使うことが多いです。
<u>テキストシーケンス</u>	いわゆる文字列型です。

## 1.4. 画像

リロードするたびにランダムで画像が変わります。Gridレイアウトをタイルのようにつかうのも良さそうですね。

Nature

Technology

Travel

画像などのassetsは `public` ディレクトリに格納すると良いです。SPAのドキュメントルートにコピーされます。



## 1.5. アイコン

Icons | Slidev に利用可能なアイコンの情報が 있습니다。

Tailwind CSS のクラスを設定すると Animation など面白い効果が狙えるかもしれません。



## 1.6. コード

行番号が表示されているのは `lineNumbers: true` のおかげです。  
4行目以降がハイライトされているのは `{4-}` のおかげです。

before

```
1  import os
2  test_path = os.path.join("data", "data-01.txt")
3
4  f = open(test_path, "a", encoding="utf-8")
5  f.write("this is new append line\n")
6  f.close()
```

after

```
1  import os
2  test_path = os.path.join("data", "data-01.txt")
3
4  with open(test_path, "a", encoding="utf-8") as f:
5      f.write("this is new append line\n")
```

以下は行番号を表示しないようにしてみました。

この章の<style>に指定している `language-bash span.line` をご参照ください。

## 1.7. LaTeX

組版にも対応。数式をカッコよく書きたい場合に使えるそうですね。

$$\sqrt{3x-1} + (1+x)^2$$

これは中央に配置されるようです。

$$\sin x = \sum_{n=0}^{\infty} \frac{(-1)^n}{(2n+1)!} x^{2n+1}$$

であるからして、これがこうなってこうじゃ。

$$\begin{array}{rcl} \nabla \times \vec{\mathbf{B}} - \frac{1}{c} \frac{\partial \vec{\mathbf{E}}}{\partial t} & = & \frac{4\pi}{c} \vec{\mathbf{j}} \nabla \cdot \vec{\mathbf{E}} = 4\pi\rho \\ \nabla \times \vec{\mathbf{E}} + \frac{1}{c} \frac{\partial \vec{\mathbf{B}}}{\partial t} & = & \vec{\mathbf{0}} \\ \nabla \cdot \vec{\mathbf{B}} & = & 0 \end{array}$$

このページは講義資料のような雰囲気がありますね。

## 1.8. Twitter

Vueのコンポーネントが使えるので簡単に埋め込めます。  
画像ではないので文字コピーやリンククリックもできます。

Markdownに書くのはこれでOK。

```
<Tweet id="1423237009561186308" />
```

## 1.9. YouTube

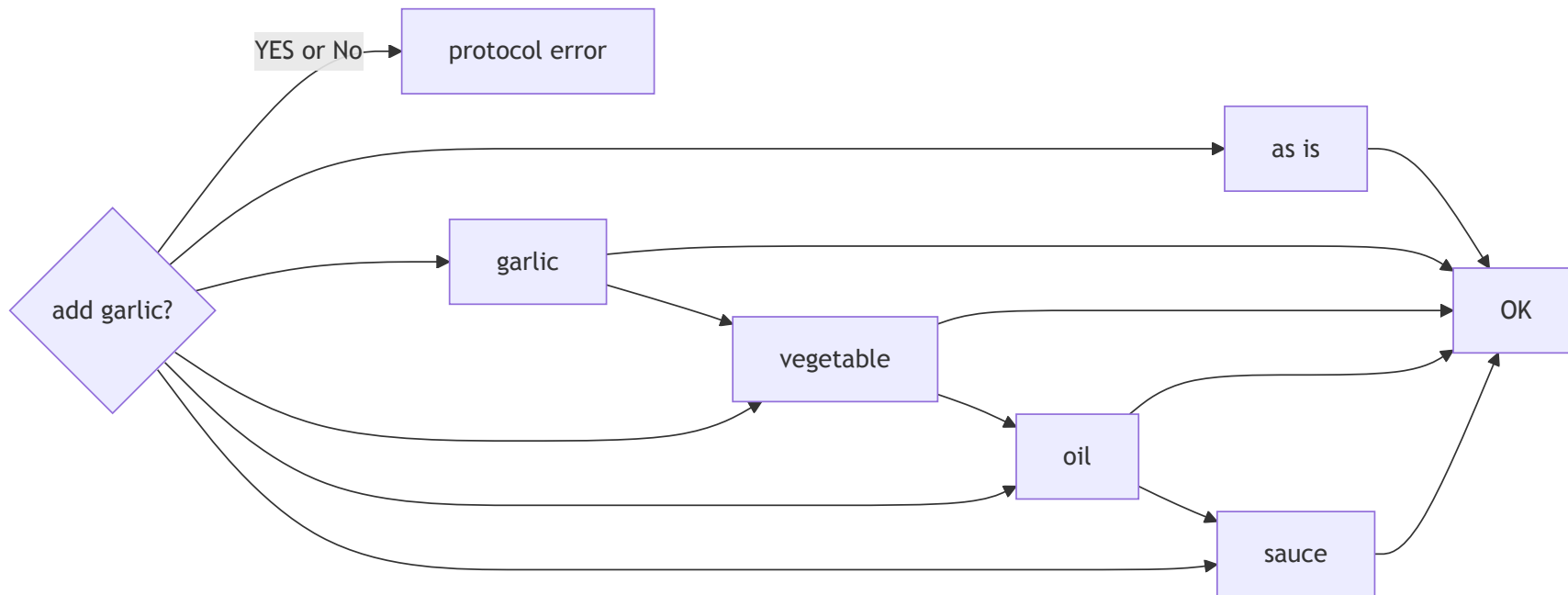
YouTube動画の埋め込みコード(HTML)を貼りつけてみました。動画が埋め込めています。スライド上で動画を再生できるのは画面切り替えが不要なので嬉しいですね。



YouTubeに限らず、各種サイトで埋め込みコードが用意されているものはスライドに埋め込める可能性があります。

## 1.10. Flowchart diagrams

Mermaid記法 による Jiro Flow



ご清聴ありがとうございました。

よいSlidevライフを！

# 1.8. Twitter

## My Slide

-	4	+
---	---	---